



矢倉学区
未来のまち協議会

矢倉学区(5月1日現在)(前月比増減)
人口 9,940人(+36人)
男性 4,891人(+11人)
女性 5,049人(+25人)
世帯数 4,376世帯(+29世帯)

矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp

ホームページ
http:machikyou.jp/yagura

令和元年度 矢倉学区未来のまち協議会総会開催

5月11日(土)令和元年度矢倉学区未来のまち協議会総会を開催し、事業計画及び予算が決定し、その概略は以下の通りです。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

事業方針

- 1.だれもが安全安心で、健康的な暮らしができる地域での取組みを推進する。
- 2.次世代の地域を担ってくれる人材を育成していく。
- 3.一人一人がいきいきと触れ合い、支えあい、暮らそうみんなのまち矢倉

まちづくり協議会関連事業費

- ①「みらい通信」の発行
 - ・1回/月(1日発行)年間11回予定
- ②同和教育推進研修事業
 - ・実績発表と講演の集い
 - ・人権のつどい
 - ・町内学習懇談会
- ③わんぱくプラザ矢倉っ子
 - ・草津川探検
 - ・絵画広場及び習字広場
 - ・館外研修
 - ・お菓子作り 等
- ④敬老会事業
 - ・式典と余興
- ⑤災害対策本部
 - ・地震災害総合訓練、地震災害机上訓練
 - ・消防防災活動の向上(座学)
 - ・救急救命活動の推進
 - ・防災意識の高揚(子ども防災キャンプ)
- ⑥ふれあいまつり・矢倉
 - ・子どもからお年寄りまで地域住民が一同に集うイベントの開催
- ⑦市長とまちづくりトーク
 - ・市長を交えて行政とまち協とのまちづくりトーク
- ⑧矢倉朝市の開催
- ⑨鯉のぼり掲揚事業
- ⑩なかよし広場+にこにこレストラン

指定管理者及びまちづくりセンター事業

- ①地域が豊かになる学びに関する事業
 - ・やすらぎ学級(年8回)
 - ・高齢者のつどい(年3回程度)
 - ・大人のための自分磨き講座
- ②市民の意見収集、情報発信
 - ・センター利用者の意識調査
 - ・まち協及びまちづくりセンターホームページの充実

まちづくり協議会町会長委員会及び5推進部会

- ①町会長委員会
 - ・自治振興助成金事業
 - ・先進地視察研修事業
 - ・ふれあいまつり・矢倉参画
- ②安全安心のまち推進部会
 - ・見守り活動
 - ・交通安全運動の実施
 - ・シグナル活動
 - ・自転車シュミレーター体験
- ③美しいまち推進部会
 - ・美しいまちづくりサポーター募集
 - ・花いっぱい運動
 - ・ゴミをなくす運動
 - ・花の苗育成サポーター募集と体制づくり
 - ・親子で生け花体験会の実施
- ④元気な子ども育成推進部会
 - ・「子どもの日」開催(毎月1回)
 - ・子ども防災キャンプ
 - ・子ども図書館
- ⑤運動と食育健康推進部会
 - ・鯉のぼり掲揚事業
 - ・親子でパンづくり
 - ・親子で餅つき大会
- ⑥ふれあいのまち推進部会
 - ・ふれあいまつり・矢倉に参画

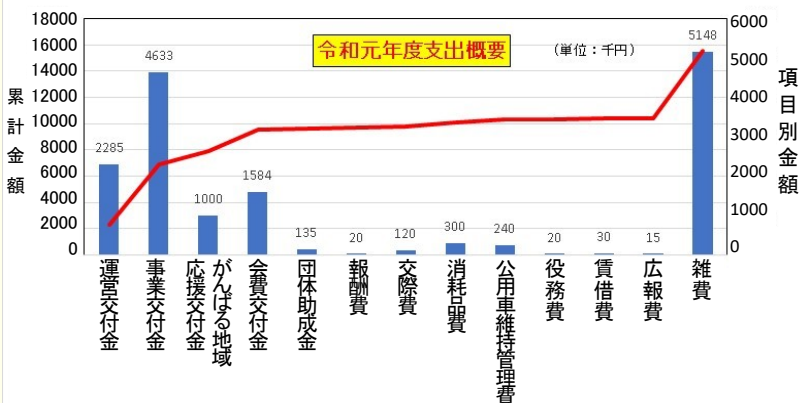
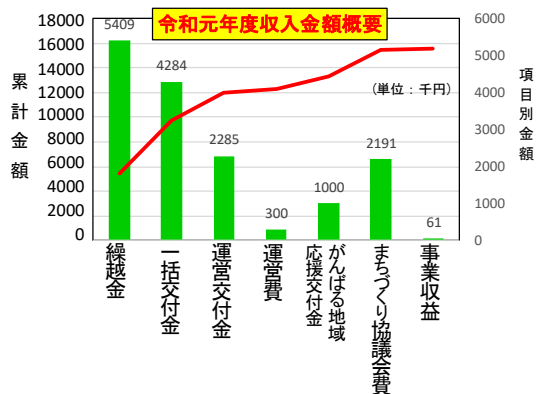
がんばる地域応援交付金

- ①花いっぱい事業
 - ・美しいまちづくりサポーターの募集
 - ・サポーターによる花を育てる活動
 - ・サポーターによるポイ捨てゴミの回収活動
 - ・花苗づくり支援体制
- ②文化継承プロジェクト事業
 - ・地域伝統文化の撮影及び再編集
 - ・映画製作による関連成果物作成
- ③安全安心に暮らせ災害に強いまちづくり事業
 - ・矢倉災害対策本部会議机上訓練
 - ・防災避難訓練と防災訓練
 - ・防災出前講座
 - ・防犯登録
 - ・普通救命講習と救急救命講習

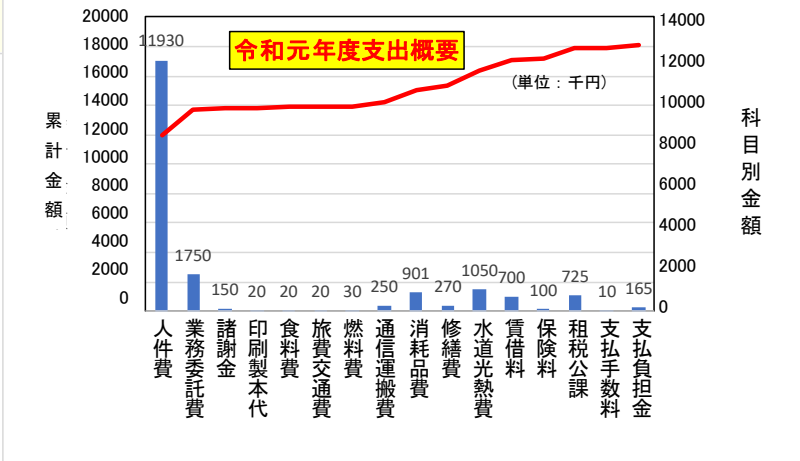
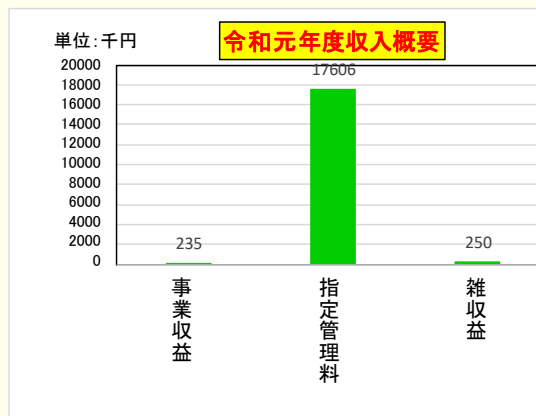


←今年度の総会の様子 予算概要は2頁上段に記載しています。

令和元年度まち協予算概要状況



令和元年度指定管理者予算概要状況



子どもたちの夢が大空に！「矢倉っ子のぼり」

4月20日(土)、矢倉小学校にて、矢倉の子どもたちの健やかな成長を祝い、総勢110人の参加を得て、毎年恒例の鯉のぼり掲揚イベントを開催しました。カラフルな鱗に、子どもたちが自由に好きな絵や将来の夢を描いてもらい、ボランティアの方々が縫い付け作業をお手伝いした結果、世界に一つだけの鯉のぼりが出来上がり、小学校グラウンドに掲揚しました。このあと、新聞紙で兜を作り、紙風船を付けての「矢倉合戦」ゲームを行い、良い汗を流しました。さらにお楽しみとして、「豚汁」と「ぜんざい」をいただき、その美味しさに皆大満足でした。尚、鯉のぼりは、5月6日まで掲揚しました。(運動と食育健康推進部会)



総勢110人が自慢の鯉のぼりと共に記念の集合写真でハイパチリ♪



夢を乗せて大空へ！

令和元年度「矢倉学区子ども会」年間活動予定

矢倉学区子ども会は、やぐら情熱子ども隊活動や球技大会などの事業を今年度も多彩な内容で開催します。活動予定は右の通りです。詳しい内容は、子ども会からの配布チラシをご覧ください。※天候等により変更の場合がありますのでご了承ください。



月	日	曜日	内容
6	8	土	やぐら情熱子ども隊 (説明・結成式・班決めなど)
6	23	日	少年少女球技大会 (キックベース・転がしドッジボール大会)
7	20	土	わんぱくプラザ矢倉っ子(絵画広場)
9	8	日	子ども隊活動 (カヌーや釣りやヨシ笛作り)
10	19	土	子ども隊活動 (ふれあいまつり矢倉でお店屋さん準備)
11	3	日	子ども隊活動 (ふれあいまつり矢倉でお店屋さん当日)
11	17	土	ニュースポーツ交流会 (ドッジビー)
11	30	土	
12	14	土	子ども隊活動 (お楽しみ会準備)
2	1	土	
2	29	土	子ども隊活動 お楽しみ会開催(子ども隊主催)
3	14	土	子ども隊活動 (任務終了式)

矢倉学区「子育てサロン」を始めました！

4月24日(水)、今年度の子育てサロンがスタートし、5月の「こどもの日」に因み、子どもたちは「背比べ遊び」や、保護者の方たちやスタッフとで作った紙の兜を被りながら「こいのぼり」の歌をみんなで歌うなどして、センターの和室を元気いっぱい駆け回り、楽しい時間を過ごしました。

子育てサロンは、地域の子どもたちと保護者の方々との憩いの場として、これからも様々な遊びを通じて皆さんとコミュニケーションの輪を広げたいと考えています。是非ともお気軽にご参加ください。



よく伸びましたよ♪



カラフルな兜ですね♪

*月ごとのイベントの詳細は、みらい通信4月号に掲載していますのでご覧ください。



初めて兜をかぶります！

子どもたちの安全を見守る新衣装のデビュー！

各町内会や老人会などで安全見守り活動をボランティアでご協力を頂いている方々から、「安全に見守るために、目立つ衣装を」とのご要望で、草津・栗東交通安全協会の協力を得て、今春から通学時等で着用する新たな衣装がデビューしました(写真参照)。

帽子とベストは遠くからでも見えるように蛍光の黄色で、走行車両にしっかりアピールができます。取材に伺った通学路では、車やバイク・自転車が大変多いなか、新衣装着用「見守り隊」の方々が、手際よく子どもたちの道路横断を手助けされていました。これからも目立つ衣装で学童の安全安心な通学路の確保の一助になれるよう見守り続けていきます。



子ども達の通学の安心・安全の力強い味方に感謝です

**令和元年度
体育振興会年間スケジュール**

月	日	曜日	行事名
5	11	土	令和元年度 定期総会
6	16	日	指導者研修会及び運営委員会
6	23	日	第43回青少年少女球技大会(主管:子ども会)男女混合「キックベースボール」
6	30	日	ニュースポーツ交流会夏季の部(ディスコン)
7	15	月	草津市民スポーツレクリエーション祭(学区対抗種目及びオープン種目)
10	13	日	第42回矢倉学区民運動会
10	14	月	運動会予備日
11	23	土	第17回草津市チャレンジスポーツデー兼第32回ニュースポーツ交流会秋季の部
1	26	日	第32回ニュースポーツ交流会冬季の部(ディスコン)

※天候等により変更の場合がありますのでご了承ください。

場所: 矢倉小学校 他
詳細は町内回覧等をご覧ください。



こんにちは 民生委員です

今回は『障害福祉部会』活動の紹介です

障害福祉部会は、障害をお持ちの人々の視点に立って健常者とが手を携えて、共に生活できる社会になることを願って支援活動などを行っています。

そこで、障害を克服する困難さを直に見聞きし理解するために、県視覚障害者協会との交流会で「情報と移動」の二つの障壁があることや、自立・社会参加事業(点字やパソコン操作の研修)をお聞きし、また誘導の仕方や情報の伝え方などを学びました。

その他にも「びわこ★めだか隊(草津手をつなぐ育成会)」との交流会では、知的・発達障害の疑似体験をし、その結果、多くの困難があることを知るとともに、抽象的な言葉は理解しにくいので、具体的に伝える必要があることなどを学んでいます。

実践としては、障害のある人と地域住民が交流を深める「草津市いきいきふれあい大運動会」では、運営スタッフの一員として支援するとともに、障害のある方と一緒に競技に参加するなどの活動を行っています。

障害は人によりさまざま、対応の仕方もいろいろであることから、地域の皆さんが心豊かに暮らせるよう、研修や交流会を通じてさらに理解を深めて活動していきます。

キラリン☆ぴと

花々をこよなく愛し、その溢れる想いを学童援助にも注ぐ



大塚団地
周藤 春江さん

今月号は、大塚団地にお住いの周藤春江さんです。取材に伺ったご自宅の玄関には、周藤さんが丹精込めた色とりどりの花々に出迎えられました。「四季の花、育てて育む団地の絆」をスローガンにして、住民同士の絆を深めることを願ってボランティア活動『花満会』を結成し、そのリーダー役を長年務められています。その活動は、団地の公共地に花を活けるとともに、団地内の米寿以上の高齢者のお誕生日のお祝いに、きれいな花束にして訪問され喜ばれています。「訪問させていただくと、笑顔で迎えて下さり、時には貴重な昔話などをお聴きするとき、逆に元気を頂きます」とのことでした。花満会のスタッフの皆さんの暖かい心が、花を通して、コミュニケーションの輪が深く広がっていると感じました。

その他、学童保育の指導員として、市の公認「ファミリーサポート制度」に参画し、児童の送迎や託児など、多忙なお母さん方の強い味方となって長年お世話をされています。「お預りした子どもさんが心を許すようになった時や保護者の方から感謝の気持ちを示された時はほっとしますね。やりがいを感じます」と話してくださいました。

さらには自主防災会の活動やスポーツ活動など、多忙な毎日を過ごされていますが、これからも地域の絆を深める活動に邁進される周藤さんの益々のご活躍を願ってやみません。



(M.U) 色彩豊かな花々に癒されます♪

矢倉 ほっと一息

紫陽花の花言葉は、
ピンク:元気な女性
白:寛容
青:辛抱強い愛情
ですが、最近は花の形状から、家族団欒、団結との意味を持つそうです。梅雨の季節に私達の気持ちをちょっぴり晴れやかにしてくれるお花です。(K・I)



伝言板

矢倉まちづくりセンターからのお知らせ

まちづくりセンターでは、諸証明の発行業務は終了しております。マイナンバーカードを使って全国のコンビニエンスストアで諸証明の取得が可能です。また、交付申請は郵送でも出来ますので是非ご利用ください。

お問い合わせは下記まで…

住民票・印鑑登録証明書・戸籍 マイナンバーカードについて	市民課 077-561-2344
課税証明・非課税証明 所得証明について	税務課 077-561-2308

矢倉みんなの保健室

むし歯菌は、親から子へ「感染」します！

生まれたばかりの赤ちゃんは、むし歯菌を持っていません。

親が使った箸で食事を与えていませんか？

親の口の中のむし歯菌が子どもに付着し、感染します。

<子どものむし歯をへらすには>

- 親の口の中を常に良い状態にする(むし歯菌が定着しにくいよう、つねに歯磨きを怠らない)
- 親が子どもの仕上げ磨きをする(確認する)
- 親子とも、よく噛んで食べる習慣を付ける(唾液が多く出ることによって口の中がきれいになる)

歯みがきのポイント

- ひざの上に子どもの頭を乗せ、寝かせて歯をみがく。
- 鉛筆と同じように歯ブラシを持ち、軽い力でみがく。
- 奥歯の溝、歯と歯ぐきの間、歯と歯の間、歯の裏は特に丁寧にみがく。
- 前歯は、歯ブラシを90度にあててみがく。
- 歯と歯ぐきの間は歯ブラシを45度にあてる。



★かかりつけ医を持ち、親子で年2回定期健診に行きましょう。



むし歯ゼロの健康な歯を目指して、1本ずつ丁寧にみがきましょう！

(K. F)